

# 随 意 契 約 結 果 書

物品等の名称及び数量	機械警備業務
契約担当官等の氏名並びに所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 国営飛鳥歴史公園事務所長 大石 智弘
契 約 締 結 日	平成28年 4月 1日
契約の相手方の氏名及び住所	総合警備保障（株） 奈良支社 東京都港区元赤坂1-6-6
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥231,228-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥231,228-
随意契約によること とした理由	<p>本業務は、国営飛鳥歴史公園事務所およびキトラ古墳壁画体験館において機械警備システムを導入し、異常事態の発生を未然に防止し、各施設の円滑な運営を図るものである。現在、契約中の当該機械警備業務は、一般競争入札方式により平成23年12月12日に総合警備保障（株）と契約し、平成28年3月31日契約期間が満了する。期間満了後においても業務の継続を要するところであるが、近畿地方整備局管内の機械警備業務については、本局において府県単位毎の5年国債での一括発注方針が定められており、その予定時期は平成29年4月となっている。そのため、それまでの間防犯機能が失われる期間が生ずることから、機械警備を継続する必要がある。機械警備を新規調達する場合、警備期間の減価償却を考慮して、5年の国債契約をするのが一般的であり、設置費、撤去費も考慮すると1年の短期間での場合は極めて割高になり、非効率かつ不経済となる。</p> <p>当該業者は、現行機械警備業務を実施している業者であり、現行機器は、現在も機械警備を円滑に実施できる性能を有しており、引き続き利用することによる設置費用が不要であるとともに減価償却が完了していることから、新規導入に比較して大幅に安価になることから経済的な機械警備となる。さらに運用環境において、満足できる性能を有し、かつ、適切に対応を実施してきていることから、現行機器を引き続き使用するため、当該業者と随意契約を行うものである。</p>
備 考	年間予定額 2,774,736円 (単価契約)